

商品名 ビクシリンドライシロップ10% 医薬品基本情報

薬効	6131 ペニシリン系抗生物質製剤	一般名	アンピシリン水和物シロップ用
英名	Vicillin	剤型	シロップ用
薬価	12.00	規格	100mg 1g
メーカー	Meiji Seikaファルマ	毒劇区分	

ビクシリンドライシロップ10%の効能・効果

慢性膿皮症、リンパ管炎、リンパ節炎、深在性皮膚感染症、表在性皮膚感染症、(外傷、熱傷、手術創)の二次感染、咽頭炎、急性気管支炎、喉頭炎、骨髓炎、乳腺炎、膿胸、肺炎、肺膿瘍、扁桃炎、慢性呼吸器病変の二次感染、顎炎、角膜潰瘍、眼瞼膿瘍、肝膿瘍、子宮内感染、歯冠周囲炎、歯周組織炎、腎盂腎炎、中耳炎、麦粒腫、副鼻腔炎、腹膜炎、膀胱炎、感染性腸炎、淋菌感染症、角膜炎、(口腔手術創、抜歯創)の二次感染、猩紅熱、炭疽、放線菌症

ビクシリンドライシロップ10%の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、伝染性単核症	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 類薬で過敏症の既往歴、アレルギーの家族歴、気管支喘息の家族歴、蕁麻疹の家族歴、発疹の家族歴、アレルギーを起こし易い体質、気管支喘息を起こし易い体質、蕁麻疹を起こし易い体質、発疹を起こし易い体質、経口摂取の不良、全身状態の悪い、非経口栄養、高度腎障害	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

ビクシリンドライシロップ10%の副作用等

1. 急性汎発性発疹性膿疱症、AST上昇、ALT上昇、肝機能障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. ショック、アナフィラキシー、不快感、口内異常感、喘鳴、眩暈、便秘、耳鳴、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、無顆粒球症、溶血性貧血、急性腎障害、重篤な腎障害、偽膜性大腸炎、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
3. 過敏症、発熱、発疹、蕁麻疹	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明

4. 下痢、悪心、食欲不振	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 好酸球増多、顆粒球減少、血小板減少、貧血、AST上昇、菌交代症、口内炎、カンジダ症、ビタミンK欠乏症状、低プロトロンビン血症、出血傾向、ビタミンB群欠乏症状、舌炎、食欲不振、神経炎	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 無顆粒球症、溶血性貧血	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 急性腎障害、重篤な腎障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 発疹、ショック、ビタミンK欠乏症状、催奇形性、出血傾向	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

ビクシリンドライシロップ10%の相互作用

1. 薬剤名等：経口避妊薬			
発現事象	効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	腸内細菌叢を変化させ、経口避妊薬の腸肝循環による再吸収を抑制	指示	注意
2. 薬剤名等：アロプリノール			
発現事象	発疹の発現が増加	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

